

Ⅹ 現住居の敷地以外に所有する農地

3

Ⅰ 市区町村目

○農地が所在する市区町村ごとにまとめて記入してください。
○面積については、あなたの世帯の世帯員の持ち分について書いてください。

39 農地の所在地

・政令指定都市の場合は 区名まで書いてください

都道府県名

市郡名

区町村名

現住居と同じ市区町村

他の市区町村

40 面積の合計

(小数点以下は四捨五入)

平方メートル

百万 十万 万 千 百 十 一

2 市区町村目

農地を 2 市区町村以上所有する場合のみ記入してください。

2 市区町村目

○農地を 2 市区町村以上所有する場合のみ記入してください。

39 農地の所在地

・政令指定都市の場合は 区名まで書いてください

都道府県名

市郡名

区町村名

現住居と同じ市区町村

他の市区町村

40 面積の合計

(小数点以下は四捨五入)

平方メートル

百万 十万 万 千 百 十 一

Ⅹ 現住居の敷地以外に所有する山林

Ⅰ 市区町村目

○山林が所在する市区町村ごとにまとめて記入してください。
○面積については、あなたの世帯の世帯員の持ち分について書いてください。

41 山林の所在地

・政令指定都市の場合は 区名まで書いてください

都道府県名

市郡名

区町村名

現住居と同じ市区町村

他の市区町村

42 面積の合計

(小数点以下は四捨五入)

平方メートル

千万 百万 十万 万 千 百 十 一

2 市区町村目

山林を 2 市区町村以上所有する場合のみ記入してください。

2 市区町村目

○山林を 2 市区町村以上所有する場合のみ記入してください。

41 山林の所在地

・政令指定都市の場合は 区名まで書いてください

都道府県名

市郡名

区町村名

現住居と同じ市区町村

他の市区町村

42 面積の合計

(小数点以下は四捨五入)

平方メートル

千万 百万 十万 万 千 百 十 一

秘

基幹統計調査

平成30年住宅・土地統計調査 調査票乙

平成 30 年 10 月 1 日 総務省統計局

この調査は、統計法に基づき政府が実施する基幹統計調査です。秘密の保護には万全を期していますので、ありのままを記入してください。

○調査票の記入にあたっては、調査票の記入のしかたをよくお読みください。

○記入には黒の鉛筆又はシャープペンシルを使用し、間違えた場合は消しゴムできれいに消してください。

○答えを記入する欄が ○ の場合は、当てはまる ○ を ● のようにぬりつぶしてください。

○答えを数字で記入する欄は、右の例のように、

枠からはみださないように、右づめで書いてください。

<数字の記入例 1>

1

2

3

4

5

6

7

8

9

0

<数字の記入例 2>

8

0

2

記入者氏名

電話番号

記入内容にわからないことがあった場合の確認にのみ利用いたします

I あなたの世帯について

Ⅰ 世帯の構成

- ・ふだん住んでいる人についてもれなく記入してください
- ・単身赴任 出かせぎなどで この住居を離れて3か月以上（その見込みを含む）になる人は除きます
- ・住み込みの家事手伝いも含めます
- ・住み込みの従業員や下宿人は別の世帯としますので 人員から除きます

(ア)世帯人員の合計

百 十 一

人 (数字は右づめで書いてください)

(イ)各世帯員の男女の別や年齢など

- ・年齢は 平成 30 年 10 月 1 日現在の満年齢を書いてください
- ・続き柄は 世帯の家計を主に支える人との続き柄を 右の選択肢の中から選んでその番号を書いてください

	男女の別	年 齢	配偶者の有無	続き柄
世帯の家計を主に支える人 他の世帯からの送金等により家計を支えている場合はあなたの世帯のうちの一人を代表者としその代表者を世帯の家計を主に支える人としてください	男 女	百 十 一 歳	あり なし	百 十 一
	男 女	百 十 二 歳	あり なし	百 十 二
	男 女	百 十 三 歳	あり なし	百 十 三
	男 女	百 十 四 歳	あり なし	百 十 四
	男 女	百 十 五 歳	あり なし	百 十 五
	男 女	百 十 六 歳	あり なし	百 十 六
	男 女	百 十 七 歳	あり なし	百 十 七
	男 女	百 十 八 歳	あり なし	百 十 八

本人(世帯の家計を主に支える人)

[続き柄の選択肢]
2 配偶者
3 子
4 子の配偶者
5 父母
6 配偶者の父母
7 孫
8 祖父母
9 兄弟姉妹
10 他の親族
11 その他

第 2 面の 2 欄へ→

<調査員記入欄（世帯では記入しないでください）>

世帯の種類				
住宅に居住している世帯	住宅以外の建物に居住している世帯			
○ 主 世 帯	○ 会社等の寮・寄宿舍	}	○ 管理者・家主などの世帯	
○ 同居世帯	○ 学校等の寮・寄宿舍		○ 一般の世帯	
	○ 旅館・宿泊所		○ 単身者世帯	
	○ その他の建物			
事務使用欄	調査単位区番号	建物番号	住宅番号	調査票番号

第 1 面

◆ご回答ありがとうございました

第 8 面



政府統計

I あなたの世帯について（つづき）

2 世帯全員の1年間の収入（税込み）

・ボーナス・残業手当など臨時収入や配当金など財産収入 年金なども含めます

・仕送り金も収入とします

・自営業の場合は 売上高ではなく営業利益を記入してください

100万円未満	100万円未満	200万円未満	300万円未満	400万円未満	500万円未満	700万円未満	1000万円未満	1500万円未満	2000万円以上
☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐

II 世帯の家計を主に支える人について 1 欄の(イ)の1に記入した人について記入してください。

3 勤めか 自営かなどの別

・労働者派遣事業所の派遣社員とは労働者派遣法に基づいて派遣されている人をいいます

・パート・アルバイト・その他には契約社員 嘱託なども含めます

雇われている人

正規の職員・従業員
会社・団体・官公庁
会社又は個人

労働者派遣事業所の派遣社員

パート・アルバイト・その他

農林漁業

自営業主
商 工
その他

無 職
学生
その他

4 通勤時間（片道）

自宅・住み込み

15分未満

15分～30分未満

30分～45分未満

45分～1時間未満

1時間～1時間30分未満

1時間30分～2時間未満

2時間以上

5 子の住んでいる場所

・子の配偶者も子に含めます

・子が2人以上いる場合は最も近くに住んでいる子について記入してください

子はいない

一緒に住んでいる
（同じ建物又は敷地内に
住んでいる場合も含めます）

徒歩5分
程度の場所に
住んでいる

片道15分
未満の場所に
住んでいる

片道1時間
未満の場所に
住んでいる

片道1時間
以上の場所に
住んでいる

6 現住居への入居時期

※生まれたときから住んでいる場合は 出生時を入居時期とします

・入居してから住居が建て替えられた場合は 建て替え以前の住居について記入してください

平成30年

29年

28年

27年

26年

25年

23～25年

18～22年

13～17年

8～12年

3～7年

昭和56～平成2年

昭和46～55年

26～45年

昭和25年以前

7 前住居（ア）どこに住んでいましたか

・政令指定都市の場合は 区名まで書いてください

現住居と同じ市区町村

他の市区町村

外国

都道府県名

市郡名

区町村名

（イ）どんな住居に住んでいましたか

・親の持ち家又は親が借りている家に住んでいた場合は「親その他の親族の家」とします

民 営 の 賃貸住宅
共同住宅

都道府県・市区町村営賃貸住宅

都市再生機構（UR）・公社などの賃貸住宅

給与住宅（社宅・公務員住宅など）

持ち家
一戸建・長屋建（テラスハウスを含む）

共同住宅

親その他の親族の家

下宿・間借り又は住み込み

寮・寄宿舍

その他

（ウ）その居室全体の広さは何畳でしたか

※洋室の場合も畳数に含めます

・食事室兼台所（ダイニング・キッチン）は居室に含めますが 流しなどの部分を除いた広さが3畳に満たない部分は含めません

その畳数
（小数第1位まで）

（小数点以下は四捨五入）

坪

VIII 現住居の敷地以外に所有する宅地など（つづき）

2 区画目

現住居の敷地以外に所有している宅地など（農地又は山林以外の土地）

28 土地の所在地

・政令指定都市の場合は 区名まで書いてください

都道府県名

市郡名

区町村名

現住居と同じ市区町村

他の市区町村

29 土地の所有形態

あなたの世帯の世帯員だけで所有

他の世帯の世帯員又は法人などと共同で所有

30 土地の面積

あなたの世帯の世帯員の持ち分について書いてください

（小数点以下は四捨五入）

坪

31 土地の取得方法

国・都道府県・市区町村から購入

会社・URなどの法人から購入

個人から購入

相続・贈与で取得

その他

32 土地の取得時期

平成28～30年

23～27年

13～22年

3～12年

昭和56～平成2年

昭和46～55年

昭和45年以前

33 土地の利用現況

・複数の目的に利用している場合は 主なものを一つだけ記入してください

住宅用地・事業用地

主に建物の敷地として利用

主に建物の敷地以外に利用

利用していない

その他

34 土地の主たる使用者

あなたの世帯の世帯員

住居又は生計をともしない配偶者・親など

その他の世帯の世帯員又は法人など

使用者はいない

3 区画目 現住居の敷地以外に所有する宅地などを3区画以上所有する場合のみ記入してください。

3 区画目

現住居の敷地以外に所有している宅地など（農地又は山林以外の土地）

28 土地の所在地

・政令指定都市の場合は 区名まで書いてください

都道府県名

市郡名

区町村名

現住居と同じ市区町村

他の市区町村

29 土地の所有形態

あなたの世帯の世帯員だけで所有

他の世帯の世帯員又は法人などと共同で所有

30 土地の面積

あなたの世帯の世帯員の持ち分について書いてください

（小数点以下は四捨五入）

坪

31 土地の取得方法

国・都道府県・市区町村から購入

会社・URなどの法人から購入

個人から購入

相続・贈与で取得

その他

32 土地の取得時期

平成28～30年

23～27年

13～22年

3～12年

昭和56～平成2年

昭和46～55年

昭和45年以前

33 土地の利用現況

・複数の目的に利用している場合は 主なものを一つだけ記入してください

住宅用地・事業用地

主に建物の敷地として利用

主に建物の敷地以外に利用

利用していない

その他

34 土地の主たる使用者

あなたの世帯の世帯員

住居又は生計をともしない配偶者・親など

その他の世帯の世帯員又は法人など

使用者はいない

Ⅶ 現住居以外の土地の所有について

あなたの世帯の世帯員（世帯主を含む。）が現に所有している土地（共有の場合を含む。）について記入してください。

31 現住居以外の土地

(ア) 所有していますか

所有している 所有していない

(イ) 土地の種類及び所有総数

宅地など（農地又は山林以外の土地）には住宅用地や事業用地のほか原野 荒地 池沼なども含めます
農地とは 田 畑 果樹園 牧場として使用している土地をいいます

○所有しているすべての欄に記入してください
○「所有総数」欄には所有しているすべての土地の数を書いてください

宅地など 所有総数（区画ごと） 区画 宅地などの詳細を記入
○複数の区画を所有している場合は面積の大きい区画から順に3区画までⅦ欄に記入してください → Ⅶ欄へ

農地 所有総数（市区町村ごと） 市区町村 農地の詳細を記入
○農地が所在する市区町村ごとにまとめて記入してください
○複数の市区町村に所有している場合は所有面積の大きい順に2市区町村までⅩ欄に記入してください → Ⅹ欄（第8面）へ

山林 所有総数（市区町村ごと） 市区町村 山林の詳細を記入
○山林が所在する市区町村ごとにまとめて記入してください
○複数の市区町村に所有している場合は所有面積の大きい順に2市区町村までⅩ欄に記入してください → Ⅹ欄（第8面）へ

Ⅷ 現住居の敷地以外に所有する宅地など

Ⅰ 区画目

地続きで連続した土地を一つの区画として、それぞれの区画ごとに記入してください。
ただし、同じ区画であっても、「33土地の所有形態」が異なる場合は、それぞれ別の区画として記入してください。

32 土地の所在地

都道府県名 市郡名 区町村名

33 土地の所有形態

あなたの世帯の世帯員だけで所有 他世帯の世帯員又は法人などと共同で所有

34 土地の面積

あなたの世帯の世帯員の持ち分について書いてください（小数点以下は四捨五入）
10万 万 千 百 十 一 平方メートル
又は 10万 万 千 百 十 一 坪

35 土地の取得方法

国・都道府県・市区町村から購入 会社・URなどの法人から購入 個人から購入 相続・贈与で取得 その他

36 土地の取得時期

平成28～30年 23～27年 13～22年 3～12年 昭和56～平成2年 昭和46～55年 昭和45年以前

37 土地の利用現況

複数の目的に利用している場合は、主なものを一つだけ記入してください
住宅用地・事業用地

主に建物の敷地として利用 主に建物の敷地以外に利用 利用していない その他

一戸建専用住宅 一戸建店舗等併用住宅 共同住宅・長屋建住宅 事務所・店舗 工場・倉庫 ビル型駐車場 その他の建物 屋外駐車場 資材置場 スポーツ・レジャー用地 その他に利用 空き地 〔原野など〕

38 土地の主たる使用者

あなたの世帯の世帯員 住居又は生計をともにしていない配偶者・親など 他世帯の世帯員又は法人など 使用者はいない

・駐車場経営やアパート経営などの場合は、その建物の施設を利用している人について記入してください

Ⅲ 現住居について

同居世帯では、8欄から11欄を記入した後、21欄（第4面）に進んでください。

8 居住室

居室の合計及びその畳数

※着色された箇所が記入の対象になります
・同居世帯がある世帯では、同居世帯が使用している室も含めます
・同居世帯では、使用している室数の合計とその畳数を書いてください
・食事室兼台所（ダイニング・キッチン）は居住室に含めますが、流しなどの部分を除いた広さが3畳に満たない部分は含めません

浴 室 洗面所 玄関 廊下 トイレ 押入れ 洋室 和室

（小数第1位まで）
1000 百 十 一 室 → 1000 百 十 一 畳
（小数点以下は四捨五入）
又は 1000 百 十 一 平方メートル

9 持ち家か 借家かなどの別

持ち家 民営の賃貸住宅 都道府県・市区町村営賃貸住宅 都市再生機構（UR）・公社などの賃貸住宅 給与住宅（社宅・公務員住宅など） 住宅に間借り 住宅以外の建物（会社や学校の寄宿舎 旅館・宿泊所など） 賃貸など 所有

10 現住居の名義

※所有地分は除く
あなたの世帯の世帯員（世帯主を含む） 他世帯の世帯員又は法人などと共同で所有 その他（住居又は生計をともにしていない者）
あなたの世帯の世帯員の持ち分 パーセント（%）
（12欄へ）

11 1か月の家賃又は間代及び共益費又は管理費

・無料の場合は「0」円と書いてください
家賃又は間代 10万 万 千 百 十 一 円
共益費又は管理費（共用部分の電気料・清掃費など） 10万 万 千 百 十 一 円

12 床面積

※小数点以下は 四捨五入してください
床面積の合計（延べ面積） 1000 百 十 一 平方メートル
うち1階の床面積 1000 百 十 一 平方メートル
又は 1000 百 十 一 坪 又は 1000 百 十 一 坪

13 建築の時期（完成の時期）

増改築や改修工事等をした場合は、その部分が現住宅の床面積の合計の半分以上であれば、その時期を建築の時期とします
平成30年 29年 28年 27年 26年 23～25年 18～22年 13～17年 8～12年 3～7年 昭和56～平成2年 昭和46～55年 26～45年 昭和25年以前

14 台所の型

2か所以上ある場合は、あなたの世帯がふだん使用している台所について記入してください
ワンルームマンションのように居住室が1室だけの住宅で、間仕切りされていない台所（流し）が付いている場合は「その他」とします
独立の台所（K） 食事室兼用（DK） 食事室・居間兼用（LDK・LK） その他 他世帯と共用の台所（流し）

15 高齢者等のための設備等

当てはまるものすべてに記入してください
手すりがある 玄関 トイレ 浴室 脱衣所 廊下 階段 居住室 その他
またぎやすい高さの浴槽 廊下などが車いすで通行可能な幅 段差のない屋内 道路から玄関まで車いすで通行可能 これらの設備はない

16 省エネルギー設備等

(ア) 太陽熱を利用した温水機器等がありますか
ある ない
(イ) 太陽光を利用した発電機器がありますか
ある ない
(ウ) 二重以上のサッシ又は複層ガラスの窓がありますか
すべての窓にある 一部の窓にある ない

持ち家の場合は17欄へ それ以外の場合は21欄へ →

Ⅲ 現住居について（つづき）

17 住宅の建て替え 新築 購入などの別

・「中古住宅を購入」のうち
「リフォーム後の住宅」とは
引渡し前1年以内に
リフォームがされた住宅を
いい それ以外の住宅は
「リフォーム前の住宅」とします

中古住宅を購入

新築の住宅を購入

建て替えた

新築した
（建て替え
を除く）

リフォーム
前の住宅

リフォーム
後の住宅

都市再生機構
（UR）・公社など

民間

相続・贈与
で 取 得

その他

18 平成 26 年 1 月以降の住宅の増改築 改修工事等

・当てはまるものすべてに記入してください

(ア)住宅の増改築や改修工事等をしましたか

増改築や改修工事等をした

工事していない

増築・間取り
の 変 更

台所・トイレ・浴室・
洗面所の改修工事

天井・壁・床等の
内装の改修工事

屋根・外壁等
の改修工事

壁・柱・基礎等
の補強工事

窓・壁等の断熱・
結露防止工事

その他の
工事

(イ)高齢者等のための設備の工事をしましたか

将来に備えて
工事した場合
も含めます

階段や廊下の
手すりの設置

屋内の段差
の 解 消

浴室の工事

トイレの工事

その他

工事していない

19 平成 26 年 1 月以降における住宅の耐震診断の有無

耐震診断をした

耐震診断をしていない

耐震性が確保されていた

耐震性が確保されていなかった

20 平成 26 年 1 月以降における住宅の耐震改修工事の有無

・当てはまるもの
すべてに記入して
ください

工事した

工事していない

壁の新設・補強

筋かいの設置

基礎の補強

金具による補強

その他

Ⅳ 現住居の敷地について

21 所有地か 借地かなどの別

・「所有地・借地以外」とは アパートや
一戸建の借家などで 現住居の
敷地の所有権又は借地権がない場合
をいいます

所有地

借地

所有地・借地以外

一般の
借地権

定期借地権
など

一戸建・長屋建
（テラスハウスを含む）

その他
（アパートなど）

22 所有地の名義

あなたの世帯の世帯員
（世帯主を含む）

他の世帯の世帯員
又は法人などと
共 同 で 所 有

あなたの世帯
の世帯員の
持 ち 分

パーセント
（％）

その他
（住居又は生計を
ともにしていない者）

23 敷地面積

・マンションなどの共同住宅や長屋建の場合は むね全体の敷地ではなく
住んでいる住宅の敷地相当分（区分所有分）について書いてください

（小数点以下は四捨五入）

（小数点以下は四捨五入）

平方
メートル

坪

24 取得方法・取得時期等

(ア)だれから買ったり
借りたりなどしたのですか

国・都道府県・
市区町村

都市再生機構
（UR）・公社など

会社など
の 法 人

個人

相続・贈与

その他

(イ)いつ買ったり借りたりなどしたのですか

平成
30 年

29 年

28 年

27 年

26 年

23～
25 年

18～
22 年

13～
17 年

8～
12 年

3～
7 年

昭和56～
平成2年

昭和46～
55 年

26～
45 年

昭和25 年
以前

第 4 面

Ⅴ 現住居以外の住宅の所有について

あなたの世帯の世帯員（世帯主を含む。）が現に所有している住宅（共有の場合を含む。）について記入してください。

25 現住居以外の住宅

所有している

所有していない

(ア)所有していますか

(イ)何戸所有していますか

(1) 居住世帯のある住宅

あなたの世帯の世帯員の
持ち分について書いてください

親族居住用
（小数第 1 位まで）

貸家用
（小数第 1 位まで）

売却用
（小数第 1 位まで）

その他
（小数第 1 位まで）

(2) 居住世帯のない住宅
（空き家）「その他」に記
入が無い場合は 31 欄へ

二次的住宅・別荘用
（小数第 1 位まで）

貸家用
（小数第 1 位まで）

売却用
（小数第 1 位まで）

その他
（小数第 1 位まで）

Ⅵ 居住世帯のない住宅（空き家）「その他」の所有状況

25 欄（イ）の（2）「その他」に記入した場合、居住世帯のない期間が長い住宅から順に 3 住宅目まで記入してください。

1 住宅目

26 住宅の所在地

都道府県名

市郡名

区町村名

27 建て方

一戸建

長屋建

共同住宅

その他

28 取得方法

購入

新築・建替

新築の住宅

中古の住宅

相続・贈与

その他

29 建築の時期

平成 23～
30 年

13～
22 年

3～
12 年

昭和56～
平成 2 年

昭和46～
55 年

昭和45 年
以前

30 居住世帯のない期間

期間

不明

以降、 2 住宅以上所有する場合のみ記入してください。

2 住宅目

26 住宅の所在地

都道府県名

市郡名

区町村名

27 建て方

一戸建

長屋建

共同住宅

その他

28 取得方法

購入

新築・建替

新築の住宅

中古の住宅

相続・贈与

その他

29 建築の時期

平成 23～
30 年

13～
22 年

3～
12 年

昭和56～
平成 2 年

昭和46～
55 年

昭和45 年
以前

30 居住世帯のない期間

期間

不明

3 住宅目

26 住宅の所在地

都道府県名

市郡名

区町村名

27 建て方

一戸建

長屋建

共同住宅

その他

28 取得方法

購入

新築・建替

新築の住宅

中古の住宅

相続・贈与

その他

29 建築の時期

平成 23～
30 年

13～
22 年

3～
12 年

昭和56～
平成 2 年

昭和46～
55 年

昭和45 年
以前

30 居住世帯のない期間

期間

不明

第 5 面